

平成18年(2006)12月5日～7日

平成18年度(2006)

**第3回出雲市議会(定例会)**

**一 般 質 問 通 告**

## 平成 18 年度（2006）第 3 回出雲市議会一般質問通告目次

1 2月5日（火） 10:00 開会			1 2月6日（水） 10:00 開会			1 2月7日（木） 10:00 開会		
順番	議員氏名	ページ	順番	議員氏名	ページ	順番	議員氏名	ページ
1	米 山 広 志	1	1	坂 根 守	8 ~ 9	1	西 尾 敬	15 ~ 16
2	原 隆 利	2	2	萬 代 弘 美	9 ~ 10	2	長 廻 利 行	16 ~ 17
3	川 上 幸 博	2 ~ 3	3	遠 藤 力 一	10 ~ 11	3	山 根 貞 守	17 ~ 19
4	勝 部 順 子	3 ~ 5	4	大 国 陽 介	11 ~ 12	4	松 村 豪 人	20 ~ 21
5	板 倉 明 弘	5 ~ 6	5	石 川 寿 樹	13 ~ 15	5	珍 部 全 吾	21
6	多久和 康 司	6 ~ 8						

# 平成18年度(2006)

## 第3回出雲市議会(定例会)一般質問通告

質問者	22 米山 広志		
質問事項	質問内容	答弁を 求める者	記 事
1. 踏切道の整備	1. 「一中」踏切道はどこか。「里道」を含めた場所か。 2. 指定の時期と、指定された場合の今後の整備、改修予定	市長	
2. 三廻交流事業	1. 事業目的、内容と発足年度 2. PRについて 3. 出雲市の関わり	市長	
3. 神戸川上流部河川改修事業	1. 毎秒1,150トンの流下、観測地点 2. 今回の災害を受けて、計画流量の変更があったのか 佐田地区の改良、改修計画 3. 神戸川水系の全河川が一級河川に指定されたが、国交省、県管理で所管が異なり、災害時改良計画の影響	市長	

質問者	26 原 隆 利
-----	----------

質問事項	質問内容	答弁を 求める者	記 事
1. 島根県知事選挙出馬 表明について ～西尾県政に望むこと～	1. スタート(10/30新聞報道)のフ ラ イ ン グは意図的か 首長立候補表明のあり方 2. 自民党県連に嫌われた理由 出雲市施政の反省 3. 県財政健全化への筋道は ハコモノ建設の反省から 4. 斐伊川治水の完成、神戸川の改修に向け て 大橋川改修の取り組み 5. 出雲市政の今後 知事としての関わり方	市 長	
2. 出雲市のいじめ対策	いじめる側への対策 ～保護者対策～	教 育 長	

質問者	8 川 上 幸 博
-----	-----------

質問事項	質問内容	答弁を 求める者	記 事
1. 遊休農地の現状と減 少への方策は	1. 遊休農地の仲介斡旋が行われた実績 2. 遊休農地の今後の活用方法はいかに考 えるのか	市 長	
2. 特産ぶどうの現状と 今後の振興策について	1. 現在のぶどう生産農家数及び収入につ いて	市 長	

伺う	2. ぶどう畑の荒廃及び再利用について 3. ぶどう生産者の後継者育成について 4. ぶどう生産の現状と振興策はいかにするのか 5. ぶどうに続く特産品作りの為の営農指導体制と販路開拓の現状と今後について 6. 農業部門の産・官・学の活用について(現状と今後)		
----	--	--	--

質問者	21 勝部 順子
-----	----------

質問事項	質問内容	答弁を 求める者	記 事
1. 安心して子育てが出来る出雲市に	1. 「出産育児一時金」の支給方法の改善 今年10月から「出産育児一時金」が30万円から35万円に引き上げられました。支給方法についても保険者から直接医療機関に支払われるようになります。これは、保険者と医療機関が同意したところから順次実施されます。ただし、これは強制的な制度化ではなく、各保険者の任意での実施になるため、国保の保険者である市町村の取り組みが必要です。 2. 妊婦健診に対する公的助成の拡充 妊婦健診は健康保険の適用がなく、全額自己負担です。費用は一回当たり平均5千円前後で、出産までに約15回、出産後も2	市長	

	<p>回程度の健診を受けるのが一般的なケースです。妊婦健診だけで分娩費用とは別に、10万円近くが必要だと言われています。少子化対策と母体の健康を守る観点から健診費用の助成に積極的に取り組まれることが必要だと思います。</p> <p>3．妊産婦に優しい、環境づくり 妊婦に優しい環境整備のために、厚生労働省は本年「マタニティマーク」のデザインを公募し全国統一マークに決めました。全国の自治体ではマークを活用した取り組みが始まっています。出雲市でもマークを活用し妊産婦への支援に取り組んでいただきたい。</p> <p>4．小児救急電話相談事業（8000）の早期実施 子どもの突然の病気や事故などに対応するプッシュホン回線の固定電話なら8000を押すだけで、小児救急に関する電話相談が受けられる事業が国の助成を受けて全国の自治体で順次開設されています。いまだに実施していない島根県への、強い働きかけを望みます。</p>		
<p>2．ドメスティックバイオレンス（配偶者などからの暴力）被害者への支援について</p>	<p>1．配偶者などの暴力（ドメスティック・バイオレンス）の現状について 被害者の状況（県内・市内）</p> <p>2．一時避難所（シェルター）の設置について 母子寮を整備しシェルター機能を付加し、被害者に安心安全な生活を提供できな</p>	<p>市長</p>	

	<p>いでしょうか。(管理者の配置も含めて)</p> <p>3. 被害者への自立支援の取り組み 相談体制の状況(配偶者暴力相談支援センター機能) 住宅の確保(市営住宅への優先入居) 就労支援(保育園へ優先で入園)</p>		
--	--	--	--

質問者	19 板倉明弘
-----	---------

質問事項	質問内容	答弁を 求める者	記 事
1. 地方自治法の改正によって行うべき構造改革について	<p>地方自治法の一部を改正する法律が、平成19年4月1日より施行される。分権時代にふさわしい地方自治制度の構造改革を図るべく、地方の自主性・自律性の拡大を図るための措置が講じられた。本市として下記の2点について改革の方針を伺う。</p> <p>1. 出納長及び収入役制度の廃止 収入役を廃止し、副市長に一元化することについて</p> <p>2. 監査の充実 識見を有する者から選任する監査委員の数について条例で増加できることについて</p>	市長	
2. 「いじめ」「自殺」問題について	1. いじめを苦にした自殺が相次いで起き、その連鎖現象が続いている状況について市	市長	

	<p>長の所見を伺う。</p> <p>2. 政府の教育再生会議の緊急提言「いじめた生徒に出席停止の措置を講じる」提言について市長の見解を伺う。</p>		
3. いじめから子供を救う方策について	<p>1. 不登校やいじめ、また教師への暴行など問題行動の実態と現状を伺う。</p> <p>2. いじめの未然防止策と起こった場合にどう対処するのか伺う。</p> <p>3. 文科省が年度内に行う予定のスクールカウンセラーの拡充を本市ではどのように実施するのか伺う。</p>	教 育 長	
4. 神在月出雲全国そばまつりについて	<p>1. 今回の 2006 神在月出雲全国そばまつりの経済的波及効果は。</p> <p>2. 出雲そばを活かした観光振興と産業振興の現状と今後の課題は。</p> <p>3. 「そば職人養成基金」の創設についての提言</p>	市 長	

質 問 者	28	<b>多 久 和 康 司</b>		
質 問 事 項	質 問 内 容	答 弁 を 求 め る 者	記 事	
1. 出雲科学館における理科学習の推進を	<p>1. 出雲科学館における理科学習の現状と成果は</p> <p>2. 全出雲市の児童生徒が科学館において早く学習することが出来るようになるのはいつ頃になるのか</p>	教 育 長		



	<p>職員と講師などの計画は 施設等の整備の内容は 維持、管理に係る経費の増減なり見通し は 科学館までバスで遠いところは 30 分ぐ らいかかるがその間の取り組み（利用）方 法は その他</p>		
2．小中一貫教育につ いて	<p>1．小中一貫教育を進めるための今年度の取 り組みについて 2．小中一貫教育を今後どのように進めて行 かれるのか</p>	教 育 長	
3．出雲市立小中学校の 二学期制実施について	<p>1．「確かな学力」の定着と「生きる力」を育 てるために、ゆとりと豊かさがもとめられ て来た学校週 5 日制の中で、学力低下が懸 念されることから学力テストの実施や習熟 度別授業、少人数学習、ウィークエンドス クールなどいろいろな取り組みの中で児 童、生徒や先生の皆様にゆとりが無くなっ て来ているのではないかと思われるがどう か 2．二学期制を実施されている白石市へ会派 で視察に行きました。二学期制を実施する ことで、児童生徒が時間的・精神的なゆと りを持ち、じっくりと取り組むことが出来 た。このことは先生も同じであった。 成果 学習活動にゆとりができる。学 校にゆとりができる。 特色ある学校づ くりが進む。 学習の評価が充実する。 などでした。</p>	教 育 長	

	<p>特に中学校にとっては良いとのことでありましたし、小中一貫教育の推進にもつながる（年間 20 時間～30 時間の余裕が出来た）視察に行って私が思っていた以上に成果があったことがわかりました。二学期制を進めていくためには学校、先生、児童、生徒、保護者の理解が必要ですが、ぜひとも二学期制の実施を。</p>		
--	---	--	--

質問者	18 坂根 守
-----	---------

質問事項	質問内容	答弁を 求める者	記 事
1．市政フォーラムに工夫を	<p>1．市内38箇所で開催されている市政フォーラムは陳情の場となりマンネリ化しているのではないかと思います。38箇所のそれぞれの参加人数は何人ですか。市長をはじめとし約30名前後の執行部の方が出かけられ費用対効果はあるのでしょうか。</p> <p>2．陳情と要望はやめて、夢と提案を語るフォーラムにできないか。</p>	市長	
2．小中学校でのいじめ対策は十分か	<p>1．市内の中学校で「自殺予告メモ」が11月17日に発見された対応とその後の状況は大丈夫か。</p> <p>2．今年度小学校で8件、中学校で25件、合計33件のいじめが発生しているが、それぞれどのような対策と指導をして</p>	市長	

	<p>こられたのか。また、いじめを減少させるために保護者や教員、地区住民らと連携をどのようにしていくのか。</p> <p>3. いじめを苦にした自殺が全国的に連鎖反動的に多発している。報道のあり方についてオープンでいいと考えておられるのかお伺いします。</p>		
--	--	--	--

質 問 者 20 萬 代 弘 美

質 問 事 項	質 問 内 容	答 弁 を 求 め る 者	記 事
1. 障害者自立支援法による負担増などに対し、重ねて市独自の支援策を求める	<p>1. 障害者自立支援法実施後の利用者負担増により施設からの退所、利用抑制などがおきているが、どのような対応がされているのか</p> <p>2. 月額上限額の引下げなど全国で広がっている市独自負担軽減策の実施を</p> <p>3. 小規模作業所への国の運営費補助打ち切りに対し、緊急助成の実施を</p>	市 長	
2. 中電来島ダムの今後の安全管理と被災者の住宅被害に対する支援策について	<p>1. 洪水時、住民の安全を保障する、来島ダム操作の抜本的な改善について</p> <p>2. 7月豪雨災害による住宅被災者に対する住宅リフォーム制度の弾力的運用について</p>	市 長	
3. いじめ根絶への取り組みと対応について	1. 教育委員会として「いじめ・不登校問題」で市民との懇談会の開催を	教 育 長	

	2. どのような「いじめ」も許さない人権擁護の原則の確立を		
4. いじめ根絶への行政の果たすべき責務について	1. 教育条件の整備を（全ての小学校にスクールカウンセラーの配置など） 2. 「出雲中央教育審議会」最終答申を踏まえ、教育環境整備のための予算措置を	市長	

質問者	3 遠藤力一
-----	--------

質問事項	質問内容	答弁を求める者	記事
1. いじめ問題への取り組みは	1. 多発するいじめ問題に、どのような相談活動を始め、どのような相談窓口を設けたか伺う 2. スクールカウンセラーの配置状況と活用状況について伺う 3. 出雲市子ども支援センターと教育委員会の連携はどのようにとられているか 4. 全国的に広がる「いじめ」と「いじめ自殺」について、市長は、どのようなメッセージを出雲市の子どもたちに出したのか伺う	市長	
2. 出雲市立総合医療センターの経営健全化は	1. 18年度の収支決算見込みは 2. 介護事業の見直しにおける「愛宕苑」にかわる、新たな介護老人保健施設の整備は、どのような状況にあるのか伺う 3. 新病棟・機能訓練室などの整備計画の進	市長	

	<p>抄状況を伺う</p> <p>4．もっとも主要な課題である、医療スタッフ確保の状況について、現状と今後の取組みは</p> <p>5．経営健全化のための「具体的な経営改善策」となる、収入増加策 経費節減策 病院経営に精通した事務職員の育成のための人事 病院機能評価の受審、この4点について、どのような成果が出ているのか示していただきたい</p>		
--	---	--	--

質問者	1 大 国 陽 介
-----	-----------

質問事項	質問内容	答弁を 求める者	記 事
1．市民本位の市営住宅を	<p>1．現在の条例では、市税の滞納があると入居の申し込みすらできない。このことは公営住宅法第一条の「住宅に困窮する低額所得者に対して低廉な家賃で賃貸することにより、国民生活の安定と社会福祉の増進に寄与する」という法の目的にも反する。改善が必要と考えるが、いかがか。</p> <p>2．入居待機者の一日も早い解消に向けての市の取り組み状況を伺う。</p>	市 長	
2．7月豪雨災害の被災者支援について一層の努力を	<p>1．被災者生活再建支援法について、国の弾力的運用通知はどのように生かされたか。</p> <p>2．被災者支援に向けて県との協議はいかに</p>	市 長	

	<p>行われたか。</p> <p>3．二次判定は135件中わずか2件で不十分、再調査・再判定を求める。</p> <p>4．被災者に十分な支援がなされていない。県に対し、被害認定の独自基準の設定を求めると同時に、市としてもより一層の支援策を求める。</p>		
3．本市の消防体制について	<p>1．斐川町との受委託を解消した場合、斐川町からの委託金は当然入らなくなるが、本市の費用負担はいくら減ると考えられるか。</p> <p>2．出雲インターの開設にあわせ消防・救急体制の増強が必要となるが、今後の計画を伺う。</p> <p>3．斐川町との受委託は解消すべきでないと考えるが、いかがか。</p>	市長	
4．(株)イズミによる超大型店の出店について	<p>1．農業振興地域整備計画の変更手続きに際し、計画案の縦覧期間において地域住民からの意見を聞くことになっているが、いかなる対応をされ、どのような意見が出されたのか伺う。</p> <p>2．中心市街地活性化法に基づき、国の指定に向け計画の策定を進めているが、イズミ出店の受け入れと矛盾していると考えるが、いかがか。</p> <p>3．交通渋滞や住環境の破壊など予定地周辺の住民の不安は大きいものがある。イズミ側はどのような解決策を示しているのか。また、それに対し住民は納得しているのか、伺う。</p>	市長	

質問者	9 石川 寿 樹		
質問事項	質問内容	答弁を 求める者	記 事
1. 7月豪雨災害の復旧状況と今後の対策について	<p>1. 7月豪雨災害により未曾有の被害が発生したが、その後の復旧状況と今後の見通しについて伺う。</p> <p>また、今回の災害復旧に要する総事業費はどれだけか。このうち、市の持ち出しはどれだけか。</p> <p>2. 県において「来島ダム洪水時操作等検討委員会」が設置され、ダムの放水操作や住民への周知方法などについて検討が行われたが、その内容と今後の改善策について伺う。</p> <p>3. 今回、最も大きな被害が発生した佐田、乙立、朝山地区など神戸川上流部では、今後どのような予算とスケジュールで河川改修が進められるのか。</p> <p>また、現在、手付かずの状態になっている立久恵峡の「わかあゆの里」について、どのような再生プランが検討されているのか。</p> <p>例えば、農業・農村体験ができる都市と農村の交流の場として活用されてはどうか。</p> <p>4. 今回の教訓を踏まえ、水害はもとより地震、台風などの自然災害に対し、安心・安全なまちづくりを進めるため、どのような</p>	市長	

	<p>災害対策の見直しが行われたのか。高齢者や重度障害者の避難誘導を含め、伺う。</p>		
<p>2. 品目横断対策と農地・水・環境保全対策について</p>	<ol style="list-style-type: none"> <li>1. 来年度から始まる品目横断的経営安定対策では、補助金など農家への助成制度が大幅に変わると言われているが、どこがどのように変わるのか。</li> <li>2. 新しい制度では、一定規模以上の中核農家（認定農業者）と集落営農組織が対象とされているが、その要件は何か。また、市内で要件を充たす中核農家と集落営農組織はどれほど存在するのか。</li> <li>3. 対象から外れる零細農家について、市独自の助成制度を考えているのか。</li> <li>4. 現時点で、中核農家と集落営農組織にどれだけの農地が集積されているのか。また、今後、どのような方針・計画のもとに農地の集積をすすめていくのか。</li> <li>5. 中核農家から、集落営農組織に偏った農地の集積が進められているとの不満の声が上がっている。両者の共存こそ、あるべき姿と考えるが、両者の話し合い・調整はうまくいっているのか。</li> <li>6. 来年度から実施される農地・水・環境保全対策の骨子について伺う。</li> <li>7. 全国的には地方財政のひっ迫や組織づくりの遅れなどの課題に直面していると言われるが、本市の取り組み状況はどのようになっているのか。</li> <li>8. 同事業と中山間地域直接支払い事業は、ダブって交付金が受けられるのか。また、</li> </ol>	<p>産業振興部長</p>	



	「出雲市道路・河川ふれあい愛護活動支援事業」との関係はどうか。		
--	---------------------------------	--	--

質問者	16	<b>西尾 敬</b>
-----	----	-------------

質問事項	質問内容	答弁を 求める者	記 事
1. 出雲平田間の道路整備について	<p>1. グランドデザインに掲げ要望している路線に国道 431 号の整備を追加して要望することはできないか。</p> <p>2. 県道出雲平田線或いは農免道路の拡幅又は延長について市単独事業で整備できないか。</p> <p>3. 現在美談地区において土地改良事業が計画されているが、道路整備についての計画が発表されず、営農計画の策定等で困惑されている。早急に県と協議し対応すべきと考えるが。</p>	市長	
2. 農地・水・環境保全対策について	<p>1. 本事業に対する仮申請は、団体数、面積、助成金額でどれ程か。他県では申し込みが多く、対応が困難なところもあるようだが本市はどうか。</p> <p>2. 財政上の絡みから、採択条件をさらに厳しくするようなことはないようにすべきと思うがどうか。例えば中山間地域等直接支払、出雲市道路・河川ふれあい愛護活動支援制度等との絡みについてはどのように考</p>	市長	

	<p>えているのか。</p> <p>3. 申請・契約或いは管理面での事務がかなり複雑だと聞いているが、出来る限り簡略し農家の負担を軽減すべきと思うが、現時点ではどのようなことを考えているのか。特に面積については、農振地域等のこともあり行政サイドで対応すべきと思うがどうか。</p>		
3. 緊急時の情報伝達システムについて	<p>サイレンで知らせ、詳細はケーブルテレビ、FMいずも、検討中のJAいずもの新通信システム、携帯電話のメール、町内連絡網、広報車による2重3重の伝達システムを構築するとのことであるが、要は既設の施設でまかなうとのことか。</p> <p>JAいずもの新通信システムとはなにか。また全市が同じ内容の施設は考えていないのか。分かりやすく説明願いたい。</p>	市長	

質問者	30	<b>長 廻 利 行</b>	
質問事項	質問内容	答弁を 求める者	記 事
災害時における水防資機材の整備について	1. 本年7月豪雨災害により、人的、物的にも多大な被害をもたらしたが、今回の救助活動にあたり、救命ボートやライフジャケット等の水防資機材が十分に確保されていたのか。	総務部長	

	2. 今後、水災防止対策を効果的に推進するために、水防資機材を充実する必要があると思われるが、どのように検討されているのか伺う。		
--	--	--	--

質問者	4 山根貞守
-----	--------

質問事項	質問内容	答弁を 求める者	記 事
1. 市税の収納状況について	<p>政府は、「バブル景気」「いざなぎ景気」を超して戦後最長の景気拡大期間に達したと発表した所であります。</p> <p>しかしながら、今回の景気拡大は大都会の企業活動や設備投資が、好調に推移している状況ではありますが、労働者賃金もほとんど上がっていない状況で、消費者にはほとんど景気回復の実感がなく、また、経済成長率もいざなぎ景気の時 11.5% の成長率であったが今回は 2.4% といざなぎ景気時の 5 分の 1 から 6 分の 1 程度であり、さらにアルバイト等低賃金の仕事の増、また地方の経済停滞も続き、地域間格差も非常に大きいと言われています。こうした厳しい状況の中で、地方財政運営がなされておる所であります。</p> <p>新出雲市におきましても、毎年市の監査委員からの決算審査意見書で、依然として減らない市税等の滞納について一層の努力を求め</p>	市長	

	<p>られている所です。西尾市長は常に、「財源は作り出す物だ」という理念で行財政運営を行っておられるところではありますが、そこで次の点についてお尋ねを致します。</p> <p>1．昨年の合併時の組織機構において収納対策課を新設され収納対策に一層の努力がなされるものと、大変に期待を致しておりましたが、それが1年を経過致しました今年4月には、市民税課の内室に機構が変更されました。</p> <p>わずか1年で内室にしなければならなかった理由をお尋ねいたします。</p> <p>2．昨年の4月時点での収納対策課の職員数（臨時、嘱託職員を含む）は何人であったか、また今年の4月からの収納対策室は何人体制で対応されているのか伺います。</p> <p>3．県においては、税の徴収率アップを図る上から、県と市町村の職員が互いに辞令を受けて、協同徴収する「職員相互併任制度」を創設し努力がなされそれなりの成果があったと伺っていますが、出雲市は県とどういった対応をされているのか伺う。</p>		
<p>2．自衛隊出雲駐屯地について</p>	<p>防衛庁では、防衛計画大綱及び中期防衛力整備計画に基づき、陸上自衛隊出雲駐屯地の改編・縮小案が明らかにされました。</p> <p>これによりますと、出雲駐屯地の自衛官の定員が460名から110名減員をされ350名となる見込みであります。</p> <p>大陸と面している日本海沿岸地域、とりわ</p>	<p>市長</p>	

	<p>け島根県においては有事の際を想定し「島根県国民保護計画」を策定し、これに基づき先月16日には隠岐の島において、全国で2例目の有事の際の住民避難、救援を目的にした「国民保護訓練」が実施された所であります。</p> <p>こうした大陸からの脅威に対する備え、また、先の7月豪雨災害のような大災害時において、唯一決死での救助活動をして頂ける機関として市民に大きな心強さと安心を与えて頂いています自衛隊であります。</p> <p>こうした自衛隊の役割の重要性から、平成16年度から今年度までの3カ年間の間に、14回にわたって島根県知事を始め、統合幕僚会議議長、陸上幕僚長、防衛庁長官、県選出国會議員等に出雲駐屯地の整備拡充及び駐屯地の強化の要望がなされておりますが、そこで次の点について伺います。</p> <ol style="list-style-type: none"><li>1. こうした取り組みに対してその後、防衛庁から何らかの情報があったのか伺います。</li><li>2. 新出雲市も100kmを越える海岸線を有する事となった所ですが、北朝鮮の問題また密入国等に対する対策として、出雲市と公安当局との協議はどの様になっているのか伺います。</li></ol>		
--	---	--	--

質問者	2 松村 豪人		
質問事項	質問内容	答弁を 求める者	記 事
1. 児童の放課後対策について	<p>1. 平成18年7月7日の閣議決定事項の中に、総合的な少子化対策の推進として、放課後対策についての充実が掲げられている。</p> <p>これを受け、本市の放課後対策の取組み方針を問う。</p> <p>2. 平成18年6月20日の少子化社会対策会議の決定によると、全小学校区において「放課後子どもプラン」を推進していくとされている。</p> <p>放課後子どもプランとは何か。</p> <p>また、本市では同プランをどのように進めていくのか。</p> <p>現行の児童クラブについては、対象学年の拡大や預かり時間の延長などの要望がある。</p> <p>放課後対策事業をより充実させるため、運営委員会を設置し、それぞれの地域にあった対策の早急な検討を求める。</p>	市長	
2. いじめ問題について	<p>1. いじめを原因とし、児童生徒がその命を絶つという痛ましい事件が相次いで報告され、大きな社会問題となっているところである。11月17日には「文部科学大臣のお願い」も発表された。</p> <p>この問題に対する市長の基本的認識如何。</p> <p>2. いじめ問題に対し、市として児童生徒の</p>	市長	

	<p>実態をどう把握しているか。学校や教育委員会における体制等の総点検を行ったか。</p> <p>3. いじめは決して許されないことであり、市としてこの問題にどのように取り組んでいく決意か。</p>		
--	---	--	--

質 問 者		32 珍 部 全 吾		
質 問 事 項	質 問 内 容	答 弁 を 求 め る 者	記 事	
1. 西尾市長の知事選出馬問題	<p>1. 西尾市長の知事選出馬に関する報道がさかんに取り上げられているが、その真意は</p> <p>2. 西尾市長の県政ビジョンについて</p> <p>3. 出馬する、しないの意志決定は何時頃か</p>	市 長		
2. 中心市街地の灯を守る市民協議会から中四国農政局長に対する公開質問状について	<p>1. 公開質問状が提出された経緯について</p> <p>2. 公開質問状に対する市長の所見</p> <p>3. 今後の市の対応について</p> <p>4. 「イズミ」出店に対しての影響については</p> <p>5. 「都市計画法」の改正案が成立し、出雲市も都市計画の策定作業中であるが、基本的な考え方、又用途指定についてはどういうビジョンを持っているか。</p>	市 長		